

岡山市ボランティアグループ連絡協議会 広報紙

第19号



2023年3月31日 発行

岡山市ボランティア
グループ連絡協議会

〒700-0913

岡山市北区大供二丁目4-25

Tel : 086-201-0171

Fax : 086-238-7757



岡山市ボランティアグループ連絡協議会 ごあいさつ

岡山市ボランティアグループ連絡協議会
会長 多田 慎治

みなさん、こんにちは。岡山市ボラ連協の多田です。

ボランティア活動楽しんでいますか。

まだまだコロナのために、随分活動が制限されて大変でしょう。

私のやっている障がい者スポーツのお手伝いも大会等が中止となっていましたが、

本年度より、陸上競技や車イスロードレースも久しぶりに再開されました。

みなさんもコロナに負けないように、じっくり活動していきましょう。



総会の様子



研修会の様子



令和4年度実施事業報告



【運営委員会】

2ヶ月に1回、運営委員会を開催し、お互いの近況報告や、アンケートの作成、研修会の開催等について話し合いました。



【総会】

今年度は、アトラクションとして、手話サークルきびだんごさんにあいさつ等の手話を教えていただき、みどり会さんからは踊りを披露していただきました。



【岡山市社会福祉協議会PRパネル展】

ボランティアグループ連絡協議会から、8グループのパネルを展示し、日頃の活動の様子等のPRを行いました。



【人権週間市民のつどい】

手話サークルきびだんごさんによる「手話体験」、ノートルダム清心女子大学同窓会ゆめ文庫さんによる「点字で名刺作り」のブースを出展し、多くの方に体験していただきました。

岡山市ボランティアグループ連絡協議会アンケート集計結果

ボランティアグループ連絡協議会では、会のさらなる活性化に向けて、加入団体へアンケートを行いました。
<アンケート回答数:11団体>

①現在の活動状況

通常通り活動している	6
規模を縮小して活動している	4
休止中	0
その他	1

③ボラ連協に加入してよかったです

- ・他のグループの活動を知ることができ、自分たちの活動の幅が広がった。
- ・活動仲間ができたこと。
- ・以前、視察研修で社会福祉法人クムレのチャレンジドに行ったのは、勉強になった。

④ボラ連協の活性化のために必要なこと

- ・各グループの活動内容を知りたいので、各グループが発表する機会があれば、交流が深まるのでは。
- ・グループ等で連携・協力できることをする。

②ボラ連協で知りたいこと(複数回答あり)

他のグループの活動状況	8
グループの会員の募集方法	1
助成金情報	3
グループの活動の広報	3

今回、各グループからいただいたご意見をもとに、多様なグループが一緒に活動していくことの大切さ、ボラ連協としてできることを皆さんで意見を出し合っていきたいと思います。

令和4年度研修会を開催しました！

令和5年2月12日(日)、岡山市勤労者福祉センターにて、令和4年度研修会を開催しました。

今年度は、講師にフリーアナウンサーの井上 いつのり氏をお迎えし、『わが人生に乾杯！！いつもでも笑顔でいたい』と題して、講演を行っていただきました。

ボランティアグループ連絡協議会研修会に参加して

福祉ボランティアひまわり 林 貴子

いつのりさんは、新聞3紙と週刊誌2誌のスクラップをされているとのこと。そして、本屋によく行くこと、メモを取ることを実践されているそうだ。

大変な読書量と、記事の整理量である。メモを取るのは、物覚えが悪くなつたので必要に迫られて私も少しばししているが、その他は足元にも及ばない。頭を使い、体を動かし、笑い、人と話すことが脳細胞を若々しく保つ秘訣とのこと。ボランティアをしていることは、自分を若々しくさせることかもしれないと思つたりもした。他に心に残つた言葉は「言葉使いは心使い」、心情、性格は声に表れるということ。

いつのりさんの声は聞き取りやすい。それに、高齢の聴衆が多かつたからか、かなりゆっくり話され、重要ポイントは繰り返された。そして、ところどころ笑いを入れる。笑いながら頷きながら、あつという間に終了の時間になった。

ボランティアグループ連絡協議会研修会に参加して

福祉ボランティアひまわり 古田 英子

「喋り」には人が現れる、まさに「喋りは人なり」。

「言葉遣いは心遣い」「話し上手は聞き上手」「やさしい言葉で、自分の言葉で、笑顔で喋る」そうしたことが「優しい人」を作り、「思いやりの心」を育てる。

語られるのは「喋り」の真髄です。

また、過去の日本人が自然に身に付けていた「挨拶の習慣」「いろいろなマナーやケジメ」「モラル」など、今や失われつつあるものにも触れられ、そこにも大切なものは「家族」であり「家族の中の笑いのある会話」なのでは、と。

多くの言葉の中に、長く「喋り」を職業にしてこられた方の揺るぎのない自信の心が伝わります。

「人生は終わらない学校」、老いても尚、読み、書き、笑顔で学ぶ姿勢が大切と、最後に「一笑一若一怒一老」の言葉を引用され、笑いは若さに、怒りは老いへと繋がる、と締めくられました。

余寒厳しい日々が続く中、当日はまるで春日。心身ともに温かい一日となりました。ありがとうございました。





表彰をいただきました！



【岡山市社会福祉協議会会長表彰】

- ・おかやま日本語プラザネットワーク

【岡山市社会福祉協議会100周年特別表彰】

- ・おかやま日本語プラザネットワーク
- ・ジョブサポート事務局そら

- ・岡山ボランティアネットワーク
- ・ボランティアサークル虹

【岡山県社会福祉協議会会長表彰】

- ・西大寺子どもライブラリークラブ



会員を募集しています！



岡山市ボランティアグループ連絡協議会では、ボランティアグループが交流し、お互いの理解・資質向上を図り、地域福祉の推進を目指すことを目的に活動しています。

ボランティアグループ連絡協議会では、一緒に活動してくださる新規会員グループを募集しています！

入会の申込みやお問い合わせは、事務局の岡山市社会福祉協議会(086-201-0171)までお願いします。定例会の見学等、お気軽にお問い合わせください。

* 年会費:1,000円

* 主な行事:総会(年1回)、運営委員会(隔月で年6回程度開催)、研修会(年1回)、
市社会福祉協議会のイベントへの参加・協力、広報紙の発行(年1回) 等

【加入団体一覧:18団体】

西大寺子どもライブラリークラブ、手話サークル麦の会、福祉ボランティアひまわり、岡山要約筆記クラブ、日本を美しくする会 岡山掃除に学ぶ会、岡山ボランティアネットワーク、VOLAの会、まどかグループ、手話サークルかけはし、岡山市立図書館朗読奉仕の会、手話サークルきびだんご、ジョブサポート事務局そら、朗読ボランティアグループふらここ、ボランティアサークル虹、ノートルダム清心女子大学同窓会 ゆめ文庫、おかやま日本語プラザネットワーク、いのりんジャパン、みどり会